

2021/2022 年度 第 2 回全国委員会 議事要録

日時: 2021 年 12 月 19 日(日) 14:00-15:30

会場: オンライン会議(Zoom)

グループ推薦全国委員: (敬称略)

#	グループ	氏名	出欠	備考
1	北海道地域	河野 由香里	1	
2	千葉地域	加藤 晃一	1	
3	東京地域	下山 朋幸	1	
4	東海地域	小山 荘太郎	1	代理
5	京都地域	安東 正弦	1	
6	大阪地域	吉田 弥生	1	
7	兵庫地域	小山 荘太郎	1	代理
8	広島地域	楯 幸子	1	
9	九州地域	柿原 友紀	1	
10	学術基盤整備研究	田辺 浩介	1	
		出席者数	10	

常任出席者: (敬称略)

#	役職	氏名	地域 G	出欠
11	会長	呑海 沙織	東京	1
12	副会長	赤澤 久弥	京都	1
13	常任委員	北川 正路	東京	1
14	常任委員	小山 荘太郎	東海・京都・大阪・兵庫	1
15	常任委員	和知 剛	無所属	1
16	事務局長	上村 順一	東京	1
			出席者数	6

特定常任委員出席者:

#	役職	氏名	地域 G	出欠
21	事務局組織	青山 史絵	東京	1
22	事務局 ML	磯本 善男	北海道	0
23	事務局会計	澤木 恵	東京	1
24	五十周年海外ツアー・広報	中筋 知恵	北海道	1
25	事務局組織・事務局会費徴収	渡邊 伸彦	京都	0
			出席者数	3

配付資料:

1) 報告事項

1. 大図研オープンカレッジの実施方針について
2. 2021/2022 年度 収支状況報告
3. 2020/2021 年度 会費納入状況報告
4. 出金内容明細
5. 地域グループ別会費納入状況一覧
6. 除籍者(会費未納者)リスト **取扱注意**
7. 会費長期(3 年度分)未納者リスト **取扱注意**

## 8. 会員現況報告

### 2) 審議事項

1. 第 53 回全国大会決算報告
2. 第 53 回全国大会実施概要(案)
3. 会則改定に係る会員からの指摘事項とその対応
4. グループ助成金の見直しについて
5. 海外図書館研修ツアーの中止について
6. 大図研の出版物の団体への販売について

司会: 呑海会長

記録: 北川

話題提供: [暫時休止]

議事:

#### 1. 報告事項

- 報告に先立ち、呑海会長から、以下の確認があった。
  - ・第 1 回常任委員会にて、「小委員会」を「委員会」とすることが承認された。
  - ・全国委員会での報告事項は、配付資料の参照とし、必要に応じて担当者から補足報告をする。

#### 1.1. 小委員会・事務局

##### 1.1.1. 全国大会委員会 (担当: 赤澤)

[報告事項・資料なし]

##### 1.1.2. 研究企画委員会 (担当: 小山)

###### 1) 大図研オープンカレッジの実施方針について

[報告資料 1]

###### 2) 今期オンライン交流会の開催について

[報告資料なし]

- 今期第 1 回のオンライン交流会を 12 月 26 日に予定している。今期は、話題提供者を 1 名して、特定のテーマについて報告してもらい、情報交換をする形式とする。

##### 1.1.3. 会報編集委員会 (担当: 上村)

###### 1) 翌年特集企画担当)の決定

[報告資料なし]

月	特集	会報編集委員担当者
1	会報編集委員会	和知
2	北海道地域グループ	上村
3	学術基盤整備研究グループ	上村
4	DOC 号・研究企画委員会	[小山]
5	東京地域グループ	上村
6	大会議案書号・会報編集委員会	和知
7	九州地域グループ	上村

8	兵庫地域グループ	北川
9	京都地域グループ	和知
10	大会フラッシュ号・会報編集委員会	北川
11	大阪地域グループ	和知
12	大会記録号・会報編集委員会	北川

## 2) 『大学の図書館』の EBSCO 社データベースへの採録進捗報告

[報告資料なし]

- エンバーゴ 1 年間の設定について、EBSCO 社より継続審議する旨、連絡があった。以後、動きあったら報告する。

### 1.1.4. 会誌編集委員会 (担当: 和知)

#### 1) 第 47 号進捗状況報告

[報告資料なし]

- 東京地域グループからの報告記事 2 本を掲載予定で、年度末までに発行する予定である。

### 1.1.5. 広報委員会 (担当: 中筋)

[報告事項・資料なし]

### 1.1.6. 五十周年記念事業記念出版物編集委員会 (担当: 北川)

[報告事項・資料なし]

### 1.1.7. 五十周年記念事業海外図書館研修ツアー検討委員会 (担当: 中筋)

[報告事項・資料なし]

### 1.1.8. 事務局 (担当: 上村)

#### 1) 事務局業務進捗報告

[報告資料なし]

- 2021 年 10 月 17 日(日) 2021/2022 年度 第 1 回常任委員会
- 2021 年 11 月 21 日(日) 2021/2022 年度 第 2 回常任委員会
- 2021 年 12 月 19 日(日) 2021/2022 年度 第 3 回常任委員会

#### 2) 今期体制名簿公開

- 公開済み

#### 3) 運営サポート会員の公募

- dtkML 掲載済
- 会報 2021 年 10 月号掲載済

#### 4) 大図研 webpage のマルチユーザ化

- グループ毎にアカウントを所持できるような契約に変更するため、調査実施中である。

#### 5) JLA 委託図書取り扱い

- JLA から問い合わせがあり、状況を確認中である。

#### 1.1.9. 事務局出版担当（担当: 市村）

〔報告事項・資料なし〕

#### 1.1.10. 事務局会計担当（担当: 澤木）

##### 1) 収支状況報告

〔報告資料 2〕

#### 1.1.11. 事務局会費徴収担当（担当: 赤澤・渡邊）

##### 1) 会費納入状況

〔報告事項 4〕

##### 2) 会費徴収口座出金状況

〔報告事項 5〕

##### 3) 地域グループ別会費納入状況

〔報告資料 6〕

##### 4) 除籍者(会費未納者)リスト

〔報告資料 7〕

##### 5) 会費長期(3 年度分)未納者リスト

〔報告資料 8〕

● 退会候補となるため、リスト中に誤りがないかを各地域グループにて確認のこと。  
担当から各グループに対して、会費徴収に係る声掛け等の協力依頼があった。なお、リスト中の逝去者にかかる指摘があり、担当で経緯を確認することとなった。

#### 1.1.12. 事務局組織担当（担当: 青山）

##### 1) 会員現況報告

〔報告資料 9〕

### 1.2. ワーキンググループ

#### 1.2.1. 全国大会 WG（担当: 赤澤）

〔報告事項・資料なし〕

### 1.3. 地域グループ・研究グループ

〔報告資料 10〕

##### 1) 北海道地域グループ

##### 2) 千葉地域グループ

##### 3) 東京地域グループ

##### 4) 東海地域グループ

##### 5) 京都地域グループ

##### 6) 大阪地域グループ

##### 7) 兵庫地域グループ

##### 8) 広島地域グループ

##### 9) 九州地域グループ

##### 10) 学術基盤整備研究グループ

## 2. 審議事項

### 2.1. 前回全国委員会議事要録確認（担当:全員）

[公開済みのため審議省略]

### 2.2. 第 52 回全国大会会計決算案（担当:前全国大会委員会/磯本）

[審議資料 1]

- 案のとおり、承認された。次の説明があった。
- 参加費収入が予算より少なく、会場費（Zoomライセンス）支出が予算より多くなったが、全体的な決算はマイナスとはならず運用できた。
- 参加申込受付に Peatix, 委員会内での情報共有に Backlog を使用した。

### 2.3. 第 53 回全国大会概要（担当:全国大会委員会/赤澤）

[審議資料 2]

- 案のとおり、承認された。なお、実行委員長について、1 月 10 日までに推薦（自薦・他薦）してもらい、推薦がない場合は、常任委員会に選出を一任することとなった。次の説明と質疑があった。
- 日程案は 9 月 17 日～19 日、スケジュールや分科会構成の案は、第 52 回全国大会に準じた内容とした。
- 参加申込受付には引き続き Peatix を使用する。また、前大会での試行を踏まえ Backlog の運用方法改善を検討中。
- 予算案および分科会担当等は、3 月の全国委員会で審議することとなった（オンライン開催とすることは決定済み）。
- 学生参加費を無料とする案が出されたが、社会人学生への対応を含め、考慮すべき点があるため、継続審議とすることとなった。
- 交流会を開催する場合、Zoom 以外のシステムの利用も候補として、どのような開催方法がよいのかについて意見を募ることとなった。

### 2.4. 会則改定に係る会員からの指摘事項とその対応（担当:事務局/上村）

[審議資料 3]

- 前回会員総会にて承認された改定案について、施行日、会長の記述、「より」と「から」の使い分けについて、事前に会員から指摘を受けていたが会員総会にて確認がなされなかったことへの対応について、議論がなされた。対応案について継続審議とすることとし、1月10日までに意見を寄せることとなった。

### 2.5. グループ助成金の見直しについて（担当:研究企画委員会/小山）

[審議資料 4]

- グループ活動の更なる発展を支援するために、2022/2023 年度からグループ助成金を増額することに関して A 案と B 案の提案があり、常任委員会としては A 案を第一案とする説明があった。各グループで検討の上、3 月の全国委員会で決定することとなった。

### 2.6. 海外図書館研修ツアーの中止について（担当:五十周年記念事業海外図書館研修ツアー検討委員会/中筋）

[審議資料 5]

- 委員会及び常任委員会で審議の結果、安全性を考慮して、中止するとの結論に至った経緯の説明があり、承認された。
- 今後、海外図書館研修ツアー中止について、参加申込者 8 名、会員、アポイントメントを取っていた訪問先に連絡することを確認した。

## 2.7. 大図研の出版物の団体への販売について（担当:会長）

[審議資料 6]

- 出版物販売手続きの定型化について案が出され、各グループにて検討の上、3月の全国委員会で決定することとなった。

## 2.8. その他

- 楫委員から、全国大会のアンケート回答の分科会に関する部分を、今後の分科会運営の参考とするために、分科会担当者に教えていただきたいとの意見が出され、磯本前全国大会委員長から、各分科会担当者に連絡するとの回答があった。
- 和知委員（会誌編集委員会委員長）から、大学図書館研究会誌に関して、査読の負担が大きく、査読体制を整備する必要があるため、投稿論文の受付を、当面、中止するとの提案があり、承認された。

## 3. その他

### 3.1. 次回開催日調整

- 2022年3月21日に開催予定。

### 3.2. その他

以上